

こんにちは 議会です

No. 4

発行・三股町議会

6月定例会

税条例などを可決

教育委員、中西泰昌氏に同意

補正予算を原案通り可決

一般質問十二議員が問う

.....

.....

.....

.....

2P

3P

4P

7P



今年は雨にも恵まれて田植作業も順調に進んだようです。忙しい中、雨にぬれている「紫陽花」を見ると心もなごむ気持です。

会期日程

6月12日	本会議	議案上程
6月13日	本会議	総括質疑
6月14日	委員会	議案審査
6月17日	委員会	議案審査
6月18日	委員会	議案審査
6月19日	本会議	一般質問
6月20日	本会議	一般質問
6月21日	本会議	委員長報告 質疑・討論・採決

6 月
定例会

6月定例会は左記の日程で行われ、税の条例改正案や一般会計補正予算案など18議案、人事案件2件、意見書案2件が上程されました。

税の条例改正

この改正は国の地方税法の改正に伴う町の条例改正で次のようなものです。

住民税関係

- (イ) 個人の町民税均等割額を現行1,500円から2,000円に引き上げるもの。
- (ロ) 町民税の特別減税を昨年同様実施するもので、20,000円を限度として、所得税の5%を減額するもの。
- (ハ) 肉用牛売却の課税免除の特別措置を平成13年度まで延長するもの。
- (ニ) 個人の土地の長期譲渡所得の課税について、現在まで二段階だったのを、譲渡所得を4,000万円以下と8,000万円以上、4,000万円から8,000万円の幅の三段階方式として税率を引き下げたもの。

固定資産税関係

- (イ) 平成6年度から行われている固定資産税の軽減措置を平成8年度更に引き下げたもの。
- (ロ) 第一期分の納期を4月から5月に変更するもの。
- (ハ) 都市計画税も固定資産税同様、負担軽減の措置と納期の変更。
- (ニ) その他字句等の整備。

その他の条例改正

福祉関係

- ① 重度心身障害者医療費助成に関する条例
- ② 母子家庭医療費助成に関する条例
- ③ 父子家庭医療費助成に関する条例
- ④ 寡婦医療費助成に関する条例

以上四つの条例改正は、町の助成金の規定を改正したので、入院の場合一人月額4,000円、外来の場合一人月額2,000円を控除した額としていたものを、入院・外来ともに一人月額1,000円を控除した額と改正するものです。

家庭奉仕員派遣手数料徴収条例は、生計中心者の前年度所得税額140,001円以上の世帯の利用者負担額を一時間当たり910円を920円に改める。

税
条
例
な
ど
を
可
決

人事案件

教育委員に

中西泰昌氏と決定

前隈元教育長退任後、不在となっていた教育委員に中西泰昌氏をとの提案があり、これに議会が同意したものです。



中西泰昌氏

【地方教育行政の組織に関する法律】

第四条 教育委員は町長が議会の同意を得て任命する

第十六条 町の教育委員の中から県教育委員会の承認を得て教育長を任命する。

略歴

三股町大字樺山三四九〇番地四
昭和十年六月三十日生
(六十才)
宮崎大学文学部卒業
都城市立五十市中学校
校長を経て退職

固定資産評価員に

堂村和秋氏



四月の人事異動に伴い
堂村和秋氏(税務課長)を

選任

固定資産税 山林の課税は妥当か

議会が監査を請求

今議会、最終日に地方自治法第98条第2項に基づいて、「町の固定資産税の課税に関する監査請求」が起立多数で可決されました。

これは、本会議2日目の総括質疑の中で、「山林の課税について適正に課税が行われているか」との質疑に対し、町長は、「評価基準にのっとって行っている。しかし、一部、評価額が高いのではという声もあり、現在、総体的に検討中である。」との回答があり、総務常任委員会でその内容について審査が行われました。

その審査の結果、確かに一部の山林の評価については、電算処理をしているとはいえ、課税台帳の基礎となる評価調書に基づかない評価があるのではないか、実際の評価より高く評価されたところがあるのではないか、またその評価が、台帳課税主義にのっとって行われていないのではないかという報告がなされました。

そして、その報告を受け激しい討論が行われましたが、正しい評価に基づいて、適正に課税が行われているかどうかについて明らかにする必要があるとの意見により、監査委員に対して監査請求がなされたところであります。

地方自治法第98条第2項とは

議会は、監査委員に対し、当該地方公共団体の事務に関する監査を求め、監査の結果に関する報告を請求できる。

一般会計補正予算案を可決

平成八年度一般会計

補正予算(第一号)

主な補正額

歳入

(国庫支出金)

青少年学校外活動促進事業

補助金・二十四万三千円

(県支出金)

過年度発生農地等災害復旧

事業補助金・九十六万円

教育費委託金・百二十万円

(繰入金)

老人保健会計前年度精算

歳出

(民生費)

町母親クラブ育成補助金

百二十九万五千円

(衛生費)

リサイクルセンター整備計

画委託金・四百九十万円

リサイクル推進費・七十二

万円

(農林水産業費)

農業施設修繕料・二十三万

一千円他備品費など

(土木費)

住宅管理費・二万二千元

(教育費)

適応指導教室指導員報償費

百四万一千円

消耗品費百五十一万九千元

学校給食会運営委託料

二百十万円の減額

(予備費)

八千六百三十九万八千円

金・九千四百六十八万八千
円

議決されたその他の会計の8年度補正

☆国民健康保険	14,765,000円を追加
☆老人保健	97,240,000円を追加
☆水道事業	
収益的収入	1,937,000円増額
資本的支出	14,823,000円増額

専決処分した7年度補正予算

(実績による決算を見込んだ補正です。)

☆一般会計	1億93,919,000円を追加
☆国民健康保険	30,729,000円を追加
☆老人保健	489,000円を減額
☆梶山地区農集排事業	315,000円を減額
☆宮村南部農集排事業	1,152,000円を減額

以上今回の補正額は九千七百九万一千円でした。これで本年度の予算額の総額は歳入・歳出それぞれ八十五億三百九万一千円となりました。そのほかの会計の補正額は別表の通りです。



6月議会風景



議会を傍聴してみませんか!!

町政を知る良い機会です

次の本会議は9月中旬の予定です

くわしくは
議会事務局まで☎52-1111

質問事項	要 旨	質問者
温泉開発について	開発の基本的考え方と今後の取り組み（計画）について	的 場 茂
福祉行政について	①高齢者対策（老人医療）について ②公的介護保険制度について ③公用車（マイクロバス）の使用について ④身体障害者・精神薄弱者の数と扶養手当について	吉 田 浩
生活環境整備について	①住宅地の名称と地番の整備について ②道路標識案内等の整備について ③各地区の要望事項の進捗状況について	吉 田 浩
公金口座振替収納について	郵便局からの振替は出来ないか	小 牧 利 美
町政運営について	①自治公民館加入状況等 ②国民健康被保険者証の郵送について ③納税振替推進状況について ④保育所・幼稚園の定員割れの将来の展望について	永 山 龍 郎
住宅対策と県産材使用について	①空き家対策と管理について ②一戸建て住宅建設と県産材の使用について ③第4・第5地区に宅地開発分譲をしては	永 山 龍 郎
町有林・町道・公園の管理草 払いについて	①解雇後の町有林作業員の再就職について ②下刈り時期になって森林組合との委託状況は ③建設課、都市計画課の草刈り管理について支障はないか	永 山 龍 郎
上水道の整備について	水資源の現状と課題について	池 田 克 子
高齢者福祉の充実について	訪問給食サービスの充実について	池 田 克 子
町長の政治姿勢について	教育長の不在の訳は	原 田 重 治
役場職員の配置替えについて	特に、課長に対する配置替えはどのような考え方を基本に行っているか	原 田 重 治
地区住民の要望について	地区住民から要望のあるものに対する考え方は	原 田 重 治
今後の町立病院について （町長の姿勢は）	①病院の運営状況について改善がなされているか ②今後の病院経営健全化策について	黒 木 孝 光
農道整備について	餅原の農道の拡幅と舗装の施工状況が町内全体から見ると遅れていると思われるが、今後の計画について	別 府 久 光
温泉開発について	今後、温泉開発はどのように取り組む計画か	別 府 久 光
施設整備について	町営住宅の充実について	中 石 高 男
文化ホールについて	ホール建設のあり方について	桑 畑 浩 三
資源ごみステーションについて	資源ごみステーションに建物をつくるべきだと思うが	桑 畑 浩 三
駅前開発について	駅前開発計画はどうなっているか	桑 畑 浩 三
町長の政治姿勢について	三股町の活性化について 住民がうるおう町活性化対策と政策を（過密・過疎のアンバランス解消をどうするのか）	中 村 力 雄
農業の問題について	農業の町三股町の農業を守り、農民・農家の経営を守り、発展と展望と施策をどう考えているのか	中 村 力 雄
福祉行政について	新ゴールドプランに基づく本町の高齢者福祉計画について	東 村 和 往

一 般 質 問

この一般質問は、行政全般にわたり一議員一問につき30分以内で行われます。紙面の都合上、今回6問を掲載しましたが、その主旨だけの紹介になっております。

急げ！餅原農道整備



別府久光議員

うか。

町長

全体的にみて、そ

問 私議員として一年を経過した。その間、町内全域を見て来たが、餅原は農業を主体とした集落にもかかわらず、農道の整備は非常に遅れている、いわば行政の手の行き届かない集落だと思うが、町長はどう思うか、又今後の計画はど

う遅れているとは思わない。今後の計画は又合地区については八年度の事業として計画している、中原地区については八年度用地買収を行い九年度施工を目指しているので用地買収等についても協力して欲しい。

問

本年度から来年度にかけて施工するとの事だが、私も耕地課長との話合

いでおよその事は理解しているが、今の計画分はほんの一部にすぎない、これで終りではまことに淋しい、その他の地区についてはどうか。

町長

広い農地の場合は補助事業で取り組みやすい

が山間部の農地は色々な制約を受け、いきおい町単独の事業でしなくてはならない面がある。財政面との関係も考え施工して行きたい。最近では農機具も大型化

問 患者の推移は。
事務長 四月、五月は昨年と比べると若干減っているかなと思う。
問 十二月議会の一般質問で、病院は継続か、民営化か、縮小か、廃止か経営

問 今度の院長は何年ほど町立病院におられるのか。
町長 具体的な約束はしていないが、なるべく長くとお願いをしている。
問 外科医の派遣についてはどうなっているか？
町長 院長の経営方針を踏まえた上で対策を講じた



黒木孝光議員

町立病院の運営改善を

問 今でも耕耘機がやっている。その必要は考

と通れる所もあるので、是非今後も強力に推進するよう要望する。

健全化委員会で話し合ってもらいたいとあったが、その後の検討はどうなっているのか。

町長

現状維持でいき

いと申し上げたが、健全委員会ではいろいろ協議している。

問

十二月議会で職員の問題がいろいろあったが、医療スタッフ体制についてはどう考えるか。

町長 資質の向上といったものを研修等を踏まえて取り組んでいく。

問

最後に、健全委員会で経費節減のことを踏まえ検討して欲しい。

問 薬品費が増加しているが、薬品購入のシステムはどうなっているか。

問

薬品仕入れの見直しは出来ないか。町長の考え

町長

新院長の、病院の健全経営についてはがんばるという意気込みが伝わっている、今後、改善すべき問題については十分検討していきたい。

事務長

薬事審議会でドクターと薬局で行い、そこで決定。事務方は入っていない。

問

薬品購入のシステムはどうか。

町長

薬品仕入れの見直しは出来ないか。町長の考え

問

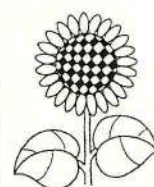
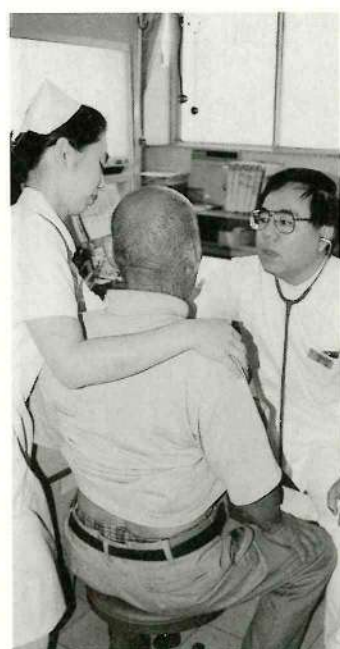
新院長の、病院の健全経営についてはがんばるという意気込みが伝わっている、今後、改善すべき問題については十分検討していきたい。

問

最後に、健全委員会で経費節減のことを踏まえ検討して欲しい。

問

薬品仕入れの見直しは出来ないか。町長の考え



進めよ、福祉事業



吉田浩議員

り、老人医療の負担である。

問 公的介護保険制度についての考え、取組について

町長 老人介護費用がかかることは当然であり、誰が負担するのが新しい課題である。厚生省が制度を諮問しているが、「市町村の負担が増えて第二の国民健康保険になる。」と地方公共団体や市町村長会から強い反対意見がだされている。今後、老人医療審議会の審議を十分見守って行きたい。

問 高齢者対策、特に老人医療についての現状は。

課長 まず本町の高齢者の人口の伸びは一六％となっており、老人医療費の伸びから見ると、四年五年が九・六％、六年度が二〇・一九％の伸びであり、八年度は推定予測で二〇％の伸びを予測して予算編成がされている。

問 デイ・サービスとデイ・ケアの違いは。

町長 高齢者が健康で長寿のため行うデイ・サービス事業は、福祉対策事業が主体であり、一般病院が実施するデイ・ケア事業は病院の医療業務事業で、目的内容は同じようなことだが受付の方法が違うことにな

うところがあり、地区民に迷惑をかけていることもあります。この整備には大変手間と日時を要するが、出来るだけ早期に整備したい。

問 道路標識案内等整備について

町長 国道・県道においても町と協議して整備する箇所があり、このような所はよく協議することにする。町道標識整備は調査し、良く分かる安全な整備

に努めたい。

問 各地区の要望事項の進捗状況について

課長 平成七年度は地区から二九件、実施数六二件、実施率三五％程度であり、平成八年度は、当初二ヶ月で実施率二〇％程度行しております。

る。平成十四年人口が二四、〇〇〇人として一日給水量六〇〇ℓの場合一四、五〇〇ℓの供給が必要として整備を進める。

問 三股の水はおいしいとの定評であるが、簡易水道と飲料供給施設は水質の安全性や維持管理をされているのか。又、それぞれを上水道や簡易水道に上げられないか。

町生課長 簡易水道は毎月一回水質検査を実施。三年前より検査項目がふえ料金も上がったので町が半分助成している。飲料供給施設は年四回行う。先日、保健所と一緒に現地調査をし

おいしい水をいつまでも



池田克子議員

四、五〇〇ℓ供給出来るとの根拠は何か。

水道局長 第六次拡張を

問 近年人口の増加に伴い水需要が急激に伸びているが、水資源の確保は大丈夫か。各給水施設は何ヶ所稼働しているか。又、現在一日給水量七、〇〇〇ℓを平成十四年には約二倍の一

施工中である。寺柱は上水道に整備し、井戸の水は不足していないが六地区への供給源として、新たに旭ヶ丘公園に配水池を作る。災害に強い上水道を作る為、沖水川をはさんだ中央地区と六地区に分けた。中央地区井戸七ヶ所は全部、北部三ヶ所が二ヶ所稼働してい

た結果、合格した。

問 公的恩恵を受けていない地区への対策を、広域的な考え方で統合、再編成し公営化による維持管理と良質な水の安全的供給が出来るか、町長にたずねる。

町長 水も無尽蔵ではない。水源涵養林との保護対策で去年七月広葉樹の苗を反当り三〇〇本植えた。水質保全対策については万全を期していく。基本構想のそれらについて今後充分考えていく。大八重についても、どのような方向にしてい

いくか検討中である。

三原地区の広場拡張を



原田重治議員

扱い、処理はどうなっているか、町長に伺いたい。

町長 地区住民の要望は、本人が直接又公民館長を通じ、あるいは議員さんを通じてあるわけでありますが、昨年二百十四件位あ

問 地区住民の要望の取

りました。町といたしましては、地域に密着した問題



としてその緊急性、必要性等により優先順位を考慮して、予算内で又予算を必要なのは、議会の皆さん方にお図りしながら、最大限の努力をしているところで

問 優先順位あるいは、必要性に応じてやっているとのことであるが、三原のコミュニケーションセンターの敷地が狭い、人口増

の地域であり、敷地の拡張を要望されている、現在周辺が畑である土地だけでも取得するべきではないか。

町長 三原集落については、人口の急増地域であることは承知しており、三原のコミュニケーションセンターそのものは狭いということとは認識している。増築等用地取得も含めて、大きな予算が必要なので、ど

んな方法でどんな制度があるか、充分検討すべきと考える。

問 あの付近の現状からして今の内に用地だけでも取得する必要がある。検討も結構だが実施の方向で努力をして戴きたい。

町長 そういう時期になったら原田議員のご協力をお願いしたい。

大丈夫か、文化ホール建設



桑畑浩三議員

ついでには最終的なつめに入っている。

問 m²当りの単価はいくらに落ち着くのか。

町長 そのあたりを踏まえて今、最終のつめに入っており、検討中である。

問 規模が大きくなれば、予算が不足してくると思うが、予算の増額の問題はどう考えているか。

町長 増額については慎重に考えていかなければならないが、どれくらいの増

額になるのかはまだ結論が出ていない。もし、増額することがあれば議会にも相談したいと思っている。

問 増額については基本計画の中で十分検討してもらいたい。次に、ホールの設備や機器について専門的にわかる人がいるのか。

町長 みんな素人である。しかし、アドバイザー等について検討すべきではないかと担当課にも話をしているが、人選については決まっていない。

問 文化ホールは町にとっても最大の事業であるので、これに専任していく

スタッフが必要ではないか。今必要なのは文化ホール対策室と思うが。

町長 平成7年度に生涯学習課に施設係を新設したが、他の事業の関係で専念できない面もあったので、平成8年度は組織の見直しを予定している。

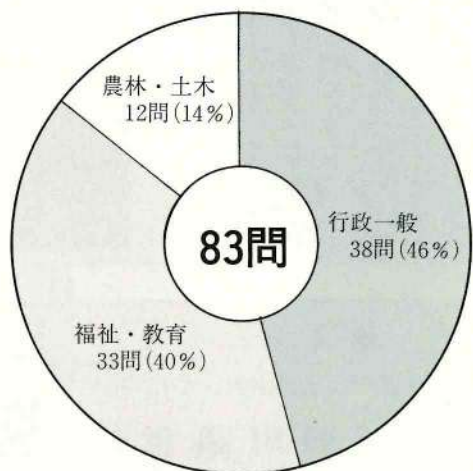
問 最後に、専門家にしっかり見てもらうこと。スタッフの充実。この2つについてよく考えて取り組んでももらいたい。



一般質問をふりかえって

議会だよりも第四号となり、これまで掲載した一般質問は、十六人の議員の延べ二十二問になります。しかし、これは紙面の都合上、ほんの一部であり、これまでの一般質問の総数は八十三問、一人平均約五問となっております。今回は、この一年間をふりかえって、性質別に分類してみました。

一般質問性質別一覧



平成7年9月議会 22問
 12月議会 18問
 平成8年3月議会 21問
 6月議会 22問



シリーズ④

みあげもそ

蓼池の東部に位置し、石垣囲みの福永宅を訪ねたのは朝の九時頃でした。

もうすでに朝の牛管理も終り、朝食の時間帯でした。

牛舎内は整理整頓が行き届き、それは気持の良いものでした。お父さんの代からの牛飼いだっただけですが現在では肉牛を百四十頭飼っており、飼料畑を含め、田畑も約三ヘクタール耕作されておられます。

家族は爺さんと昇さん夫妻それに三代目の透さんです。

透さんは都城農業高校を卒業



され、更に兵庫県の高見牧場で約三年働きながら管理技術や経営学を学ばれたそうです。

現在では畑の中に牛舎を新築され、そこで四〇頭をまかされているそうです。爺さん重治さんも「これからですよ」と目を細めておられました。

牛は大変敏感で自動車や人の騒音がはげしいと落ちつかず下痢等の症状が現れるそうです。

昇さんの話しでは、これからの牛飼いは、いかにして良質の肉を作るかが勝負とのこと。また多頭化によって生産費を下げていかねばと熱っぽく話して下さいました。奥様もゆったりとしておられ笑顔で応対して下さいました。ほほえましい家族だなと思いました。

後で案内人の話しによると福永さん宅は親の代から、しっかりした経営でほとんど自己資本だろうと聞かれ、また感服した次第です。そして若い後継者に拍手を送りたい気持ちで帰路につきました。

がんばって・います

通所・ひまわり作業所

うつつというしい梅雨もなんのその。今日もひまわり作業所のメンバーは元気一杯頑張っています。やさしい先生や、友達とのふれあいは最高!! もっと多くの友達も参加出来るといいね。作業所が開所して七月一



日で二周年。ずいぶん沢山の仕事をしてきましたよ一週間の仕事の歌のリズムにあわせてね。

EM菌ボカシやゴキブリ団子は好評だよ。ぜひ買いに来てね!!

ひまわり作業所の一週間

- 月曜日はボカシを作る。ぬかを貰ってEM菌を混ぜる。
チュリヤ チュリヤ チュリヤ
チュリヤ チュリヤ チュリヤリヤ
チュリヤ チュリヤ チュリヤ ボカシ
- 火曜日は三光苑に行って、洗濯物をたたむ。
チュリヤ チュリヤ チュリヤ
チュリヤ チュリヤ チュリヤリヤ
チュリヤ チュリヤ チュリヤ 三光苑
- 水曜日は女性縫い物 男性は空き缶つぶし
チュリヤ チュリヤ チュリヤ
チュリヤ チュリヤ チュリヤリヤ
チュリヤ チュリヤ チュリヤ 手袋人形
- 木曜日はグリーンホーム 掃除して、おじいちゃんおばあちゃんと遊ぶ。
チュリヤ チュリヤ チュリヤ
チュリヤ チュリヤ チュリヤリヤ
チュリヤ チュリヤ チュリヤ グリーンホーム
- 金曜日は料理を作って食べる。そして児童館でランドゴルフ
- 土曜と日曜は休み 家族と家でくつろぐ
ひまわり ひまわり ひまわり
ひまわり ひまわり作業所

編集後記

うつつというしい梅雨空のもと各農家の皆さんは、一番忙しい時期を終り一息というところでしょうか、六月定例議会も六月十二日から十日間の日程で開会され、六月二十一日閉会をいたしました。

さて、議会日より「こんにちはは議会です」も昨年九月定例会の創刊号から数えて、第四号の発刊になりました一年間の定例議会を一巡したことになります。編集委員会では、一回一回内容の充実向上に努めておりますが、試行錯誤の連続でなかなかです。どうか町民の皆さんの尊いご助言を戴きたいと思っています。

そしてシリーズものとして連載しております「みあげもそ」を紹介して下さいね。親子で頑張っている方々を主体にご推せん願えればと思います。

T・K

第4号

平成8年7月20日発行

発行 三股町議会

編集 議会広報委員会

〒889-19 ☎0986-52-1111

宮崎県北諸県郡三股町五本松1番地1

